

【資源ごみ(プラスチック製容器包装)】

Q1:「プラスチック製容器包装」とは、どのようなものですか？

A1:商品を入れたもの(容器)や包んだもの(包装)であって、中身の商品を取り出した(使った)後、不要となるものをいいます。四角い矢印のプラマークが付いているものが対象です。

Q2:「プラスチック製容器包装」のごみは、かさばるので細かく切ってもいいですか？

A2:半分程度に切ったり、重ねて入れても大丈夫です。

Q3:プラスチック製容器包装のラップに付いているシールは、はがして出さなければいけませんか？

A3:簡単にはがれるものははがしてください。困難な場合は、付いたままでもかまいません。

Q4:プラマークが付いていないもので、判断に迷ったらどうすればいいですか？

A4:プラスチック製容器包装の対象にならないものには、プラマークは付いていません。ただし、対象になるものでも、商品のパッケージなどにまとめて書かれていて、個々にマークが付いていない場合(例:ペットボトルのキャップはラベルにまとめて表示されています)もありますので、確認してください。

Q5:納豆の容器や歯みがきチューブなどは「プラスチック製容器包装」に該当しないですか？

A5:該当しますが、汚れが落ちにくいため「燃やせるごみ」に出してください。なお、納豆のふたにはミシン線が入っています。ふたは汚れる前に切り離して、「プラスチック製容器包装」に出してください。

Q6:「プラスチック製容器包装」のうち、店頭回収を行っているものは、これまでどおりスーパーなどへ出してもかまわないですか？

A6:結果的にはごみ減量化・リサイクルにつながりますので、かまいません。

Q7:クリーニング店に洋服を出した際、ハンガーについてくるビニールはどうすればいいですか？

A7:ビニールは「燃やせるごみ」、ハンガーは「燃やせないごみ」となります。

Q8:プラスチック製容器包装の種類(トレイやパックなど)ごとに、袋を分けないといけないのですか？

A8:プラマークが付いている物であれば、一つの袋にまとめて出せます。

Q9:中身が残っている容器包装プラスチックは、回収しないのですか？

A9:リサイクル業者による再製品化の際の品質が落ちるため、中身が残っている物は回収できません。必ず中身を使い切り、汚れを落としてから出してください。なお、汚れがひどいものは「燃やせるごみ」にしてください。

Q10:マヨネーズの容器は、洗うと再利用できるのですか？

A10:ハサミで切るなどして中を洗えば、「プラスチック製容器包装」に出せます。

Q11:「プラスチック製容器包装」は、水を切って出さないといけないのですか？

A11:「プラスチック製容器包装」などを洗った場合は、水を切ってから袋に入れてください。

Q12:「プラスチック製容器包装」に汚れた物が混入していた場合、回収しないのですか？

A12:異常に汚れている場合などを除き、回収しますが、再製品化の品質が下がらないよう汚れたものが混入しないようお願いします。

Q13:トレイは、色がついているものでもかまわないのですか？

A13:プラマークが付いているものであれば、色がついてるものでも大丈夫です。これまで個別に収集していた「白色トレイ」も、「プラスチック製容器包装」で出してください。

Q14:レジ袋は「プラスチック製容器包装」ですか？

A14:レジ袋は「プラスチック製容器包装」になります。しかし、レジ袋の中にごみを入れると中身が見えなくなってしまうため、レジ袋には、物を入れないで「プラスチック製容器包装」にしてください。

Q15:発泡スチロールや気泡緩衝材(いわゆるプチプチ)は、どうすれば良いですか？

A15:発泡スチロールや気泡緩衝材(いわゆるプチプチ)は「プラスチック製容器包装」になります。割ったりつぶしたりして入れてもかまいません。

Q16:薬のシートは、どうすれば良いですか？

A16:錠剤が包まれているくぼみシートは、「プラスチック製容器包装」で出せます。

Q17:ポテトチップなど裏側がアルミのプラスチックは、どうすれば良いですか？

A17:アルミなどが使用されていても、プラマークが付いているものは、「プラスチック製容器包装」に出してください。なお、水ですすぐ必要はありませんが、中身を出し切ってください。

Q18:ハイターなどにおいが取れにくいものは、どうすれば良いですか？

A18:においはなかなか取れませんので、汚れをしっかり落として「プラスチック製容器包装」に出してください。

Q19:歯ブラシなどが入っている容器の裏側(台紙)の部分は、どのようにすればよいですか？

A19:マークを確認して、プラスチック製なら「プラスチック製容器包装」に出してください。

Q20:汚れが落ちない「プラスチック製容器包装」は、どうすれば良いですか？

A20:汚れが落ちない「プラスチック製容器包装」については、「燃やせるごみ」に出してください。なお、汚れを落とせば、「プラスチック製容器包装」で出せます。

Q21:プラスチック製の油のボトルは、どうすれば良いですか？

A21:食器洗いの後などに、残った洗剤などですすいでから「プラスチック製容器包装」に出してください。しかし、油が落ちない物は「燃やせるごみ」に出してください。

Q22:「プラスチック製容器包装」に「燃やせるごみ」が混入していた場合はどうなるのですか？

A22:生ごみなどが混入している場合は回収しません。リサイクルに支障が出ますので、きちんと分別して出してください。